

# K1

ユーザーガイド

Maximum ease of use



**K-ARRAY**  
Unique Audio Solutions



## 目次

開梱	/
配線	/
Bluetooth ペアリング	/
オーディオプレイヤーの接続と操作	-
コントロール	-
セットアップ	.
インストール	.
サービス	.
クリーニング	.
技術仕様	/
メカニカルビュー	0

## 安全に関する重要な注意事項

この説明書を読むこと - この説明書を保管すること  
すべての警告に従うこと



警告：この安全上の指示に従わないと、火災、感電、その他の傷害、または機器やその他の資産の損傷を引き起こす可能性があります。

設置と試運転は、資格のある認可を受けた者のみが行ってください。



接続や保守作業を行う前に、主電源のスイッチを切ってください。

## 記号



K-array は、このデバイスが適用される CE 規格 WEEE および規制に準拠していることを宣言します。デバイスを使用する前に、各国の規制に従ってください。



本製品は、使用可能期間が終了した時点で、お近くの収集場所またはリサイクルセンターに持ち込んで廃棄してください。



この記号は、製品の使用とメンテナンスに関する推奨事項の存在をユーザーに警告します。



正三角形の中に矢印の付いた点滅マークは、製品の筐体の中に絶縁されていない危険な電圧が存在し、感電の危険性があることをユーザーに警告するためのものです。



本装置は、有害物質規制指令に適合しています。

## 一般的な注意事項と警告



- これらの説明書を読んでください
- この指示を守ってください。
- 全ての警告に注意して下さい。
- 全ての指示に従ってください。
- 本装置を水の近くで使用しないでください。
- 清掃は乾いた布でのみ行ってください。
- 換気口を塞がないでください。製造元の指示に従って設置してください。
- ヒーターなど熱源の近くには設置しないでください。ストーブ、または熱を発生させる他の装置（アンプを含む）。
- メーカー指定のアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。
- カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルと組み合わせて使用してください。製造元が指定したもの、または装置と一緒に販売されているものを使用してください。
- カートを使用する場合は、カートの移動に注意してください。装置の組み合わせは、転倒による怪我を避けるために行ってください。
- 雷雨時は本機の電源を切ってください。長時間使用しない場合は、コンセントを抜いてください。
- 音のレベルに注意してください。稼働中のラウドスピーカーの近くには近づかないでください。ラウドスピーカーシステムは、非常に高い音圧レベル（SPL）を発生させることができるため、瞬間的に永久的な聴覚障害を引き起こす可能性があります。また、長時間音にさらされると中程度の聴力障害が発生することがあります。これらに関連する法律や規制を確認してください。
- ラウドスピーカーを他の機器に接続する前に、すべての機器の電源を切ってください。
- すべての機器の電源をON/OFFする前に、すべての音量を最小に設定してください。
- スピーカー端子にスピーカーを接続する場合は、スピーカーケーブルのみを使用してください。
- 特にスピーカーを並列に接続する場合は、アンプの定格負荷インピーダンスを必ず守ってください。アンプの定格外のインピーダンスの負荷を接続すると、機器が破損することがあります。
- 本機の修理は、専門のサービスマンに依頼してください。電源コードやプラグが破損している、液体をこぼした、物を落とした、雨や湿気にさらされた、正常に動作しない、落下したなど、本機に何らかの損傷があった場合は、修理を依頼してください。
- K-arrayは、事前の許可なしに変更された製品については、一切の責任を負いません。
- K-arrayはスピーカーの不適切な使用によって生じた損害については責任を負いません。

このたびは、K-array製品をお買い上げいただきありがとうございます。

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前には必ずこの取扱説明書と安全上の注意をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。

ご購入いただいた製品についてご不明な点がございましたら、K-array カスタマーサービス (support@k-array.com) または K-array の正規代理店までお問い合わせください。

---

K1は、エンドユーザーのために設計された、コントロールしやすい高性能テクノロジーを備えたプロフェッショナルオーディオシステムです。

2台のミッドハイトラウドスピーカーとアクティブサブウーファァーで構成され、リモートコントロールが可能です。

K1は、美術館や小規模な小売店、ホテルの客室など、高品質なBGMが必要とされる様々な親密な環境で、目立たずに使用できるように設計されています。

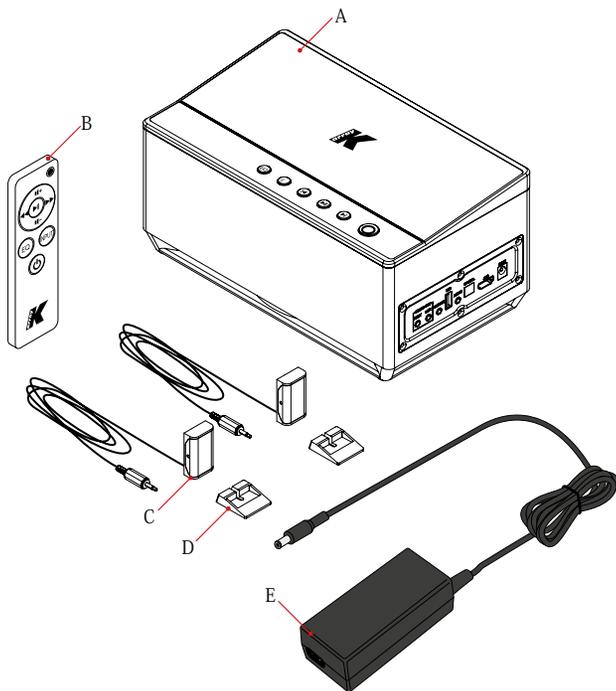
## 開梱

K-arrayのアンプは、工場出荷前に徹底的に検査されています。到着したら到着したら、配送用の箱を注意深く点検し、アンプをテストしてください。

損傷・破損を発見した場合は、直ちに運送会社に連絡してください。

本製品に以下の部品が付属していることを確認してください。

- A. アンプ・オーディオ内蔵サブウーファー
- B. リモコン
- C. 超小型スピーカー(ジャックプラグ付き)
- D. テーブルスタンド
- E. 電源ユニット

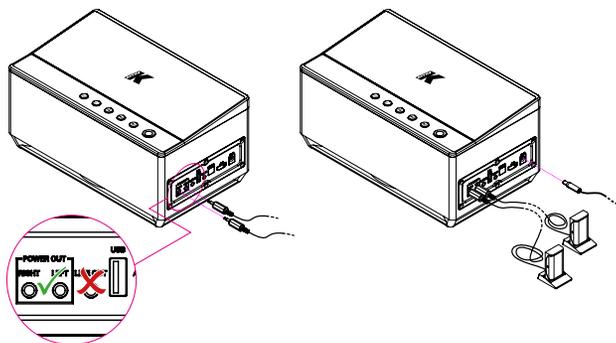


## 配線

本製品には、適切な端子付きケーブルが付属しています。ラウドスピーカーケーブルをアンプに接続する前に、システムの電源が切れていることを確認してください。

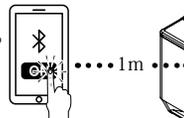
以下の手順に従って、接続を設定してください。

- 1 ラウドスピーカーを POWER OUTポートに接続する
- 2 電源をポートに差し込む

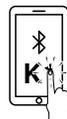


## Bluetooth ペアリング

- A Bluetooth を起動する



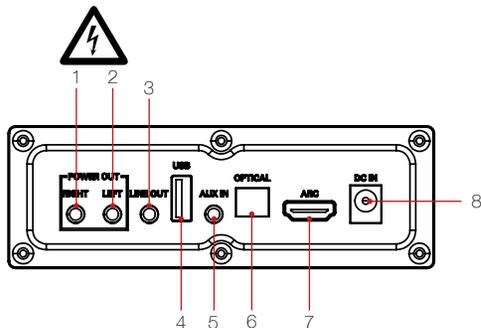
- B K1を選択



電源を入れると最後に接続したデバイスがあれば自動的に接続し、なければペアリングモードに入ります。

## オーディオプレイヤーの接続と操作

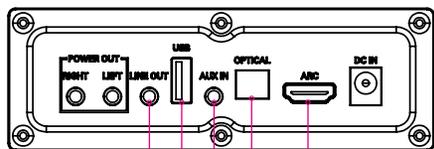
K1は、Bluetooth接続を含む様々なソース入力の音声を正確に再現します。



- |               |                        |
|---------------|------------------------|
| 1. 右スピーカーポート  | 5. アナログオーディオ入力         |
| 2. 左スピーカーポート  | 6. オプティカル入力            |
| 3. ラインレベル信号出力 | 7. HDMI オーディオリターンチャンネル |
| 4. USBポート     | 8. 電源ポート               |



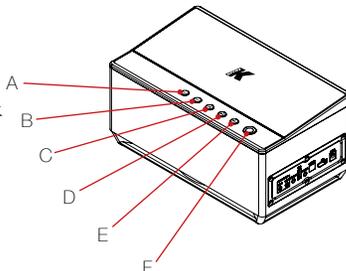
スピーカーポート1と2には、付属のKZ1  
ラウドスピーカーのみを接続します。



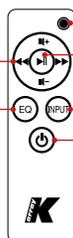
## コントロール

オーディオの再生は、上部のボタンとリモコンで操作できます。

- A. イコライザー切替
- B. 入力ソース切替
- C. 曲を戻す
- D. オーディオ再生/一時停止
- E. 曲を進める
- F. 電源スイッチ

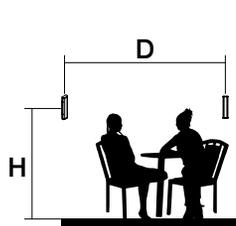


- |   |                 |
|---|-----------------|
| 6 | 1. ステータス LED    |
|   | 2. オーディオ再生/一時停止 |
|   | 3. 入力ソース切替      |
|   | 4. 電源スイッチ       |
| 5 | 5. イコライザー切替     |
|   | 6. 多機能リング：      |
|   | 左：曲を戻す          |
|   | 右：曲を進める         |
|   | 上：音量を上げる        |
|   | 下：音量を下げる        |



## セットアップ

スピーカーをリスニングポジションに向けて、適切な設置高さを見つけてください。  
以下のような構成をお勧めします。

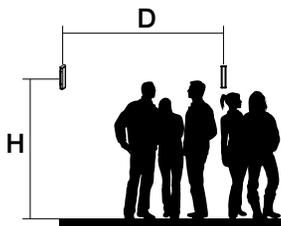


### シッティング

H: 最小高さ: テーブルトップ

最大高さ: 2.5m

D: 最小距離: 1.5 m



### スタンディング

H: 最小高さ: テーブルトップ

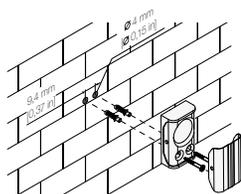
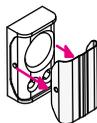
最大高さ: 2.7m

D: 最小距離: 2 m

## インストール

恒久的な設置については、以下の操作手順に従ってください。

1. スピーカーを固定する前に外側のグリルを取り外します
2. 表面に直径4mm、深さ20mm以上の穴を開けます
3. 壁のプラグを所定の位置にセットし、スピーカーをネジで固定します
4. スピーカーの外側のグリルを再配置します



## サービス

サービスを受けるために:

1. 本機のシリアルナンバーをご用意ください。
2. K-arrayの正規代理店に連絡して、カスタマーサービスに問題点を明確に説明してください。
3. オンラインサービスのために折り返しご連絡いたします。
4. 電話で問題を解決できない場合は、修理のために本機をお送りいただくことになります。送料はお客様のご負担となります。

本機の部品を改造したり交換したりすると、保証が無効になります。  
修理は必ず認定されたK-arrayサービスセンターで行ってください。

## クリーニング

筐体の清掃には、柔らかい乾いた布を使用してください。  
アルコール、アンモニア、研磨剤を含む溶剤、化学薬品、洗浄液は使用しないでください。  
製品の近くでスプレーを使用したり、開口部に液体をこぼさないようにしてください。

## 技術仕様

	K1
Type	3-channel Class D audio amplifier
Rated Power	LF: 1x 40W @ 4Ω HF: 2x 20W @ 4Ω
Frequency Response	20 Hz – 20 kHz (±1 dB)
Connectivity	3,5 mm jack stereo Aux input USB-A 2.0 SP/DIF optical HDMI Audio Return Channel Bluetooth 5.0 3,5 mm jack stereo LINE output
Control	IR Remote Control
Operating range	Dedicated AC/DC power adapter 100-240V ~ AC, 50-60 Hz input 19 V, 2A DC output
Colors and Finishes	Black
Material	ABS
Dimensions (WxHxD)	250 x 120 x 145 mm (9.8 x 4.7 x 5.7 in)
Weight	1,9 kg (2.2 lb)

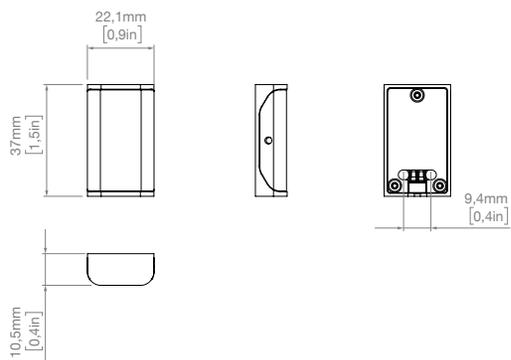
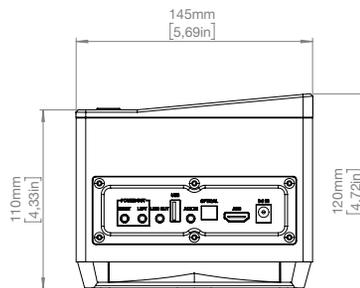
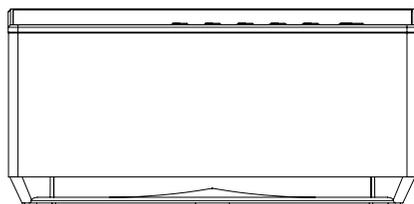
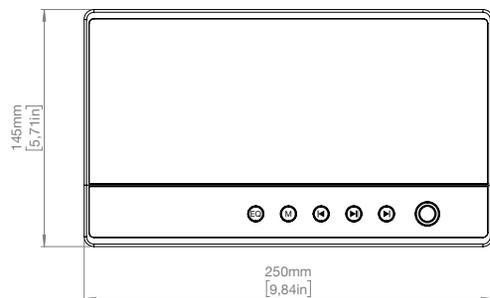
	Lyzard-KZ1
Type	Point source
Rated Power	3.5 W
Frequency Response	500 Hz – 18 kHz (-6 dB) <sup>1</sup>
Maximum SPL	86 dB (peak) <sup>2</sup>
Coverage	V. 140°   H. 140°
Transducers	0,5" neodymium magnet woofer
Colors	Black, white, custom RAL
Finishes	Polished stainless steel, 24K gold finishes
Material	Aluminum
Dimensions (WxHxD)	22 x 37 x 11 mm (0.9 x 1.5 x 0.4 in)
Weight	0.021 kg (0.046 lb)
IP Rating	IP64
Impedance	16 Ω

	K1 Subwoofer
Type	Point source
Rated Power	40 W
Frequency Response	54 Hz – 150 kHz (-6 dB) <sup>1</sup>
Maximum SPL	98 dB (peak) <sup>2</sup>
Coverage	OMNI
Transducers	4" high excursion ferrite woofer

<sup>1</sup> With dedicated preset.

<sup>2</sup> Maximum SPL is calculated using a signal with crest factor 4 (12dB) measured at 1 m.

## メカニカルビュー







I.S.D.Japan株式会社

〒564-0053

大阪府吹田市江の木町2-26-3F

info@isdjapan.jp

K-ARRAY surl

Via P. Romagnoli 17 | 50038 Scarperia e San Piero - Firenze - Italy

ph +39 055 84 87 222 | info@k-array.com

[www.k-array.com](http://www.k-array.com)